



# 國際公共政策學科・ OSIPP 留學說明會

2025/05/28



# 今日の話題

1. 留学を目的別に整理すると？
2. 交換留学制度の紹介（提携している大学・大学院の紹介）
3. 学位留学について
4. 研究留学・調査研究について
5. 留学についてのQ&A

# 1. 留学を目的別に整理すると？

## 1. 主に学位取得を目的とせず

短期留学

語学留学

研究留学

## 2. 学位取得を目的

学部留学

大学院留学  
(修士、博士)

阪大の交換留学 (大学間+部局間)

## 2. 阪大が提供する交換留学の紹介

- 大阪大学正規課程の学生が、本学に在籍していることが条件

本学と学生交流協定を締結している海外の大学において、概ね1年以内の1学期間または複数学期の間、協定校において科目履修または研究指導等を受けることができる制度

- a. 大学間協定に基づく交換留学

<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/international/action/exchange>

- b. 部局間協定に基づく交換留学

- CIEE 大阪大学国際教育交流センター <https://ciee.osaka-u.ac.jp/>

# 大学間協定に関する情報(2025年5月1日現在)

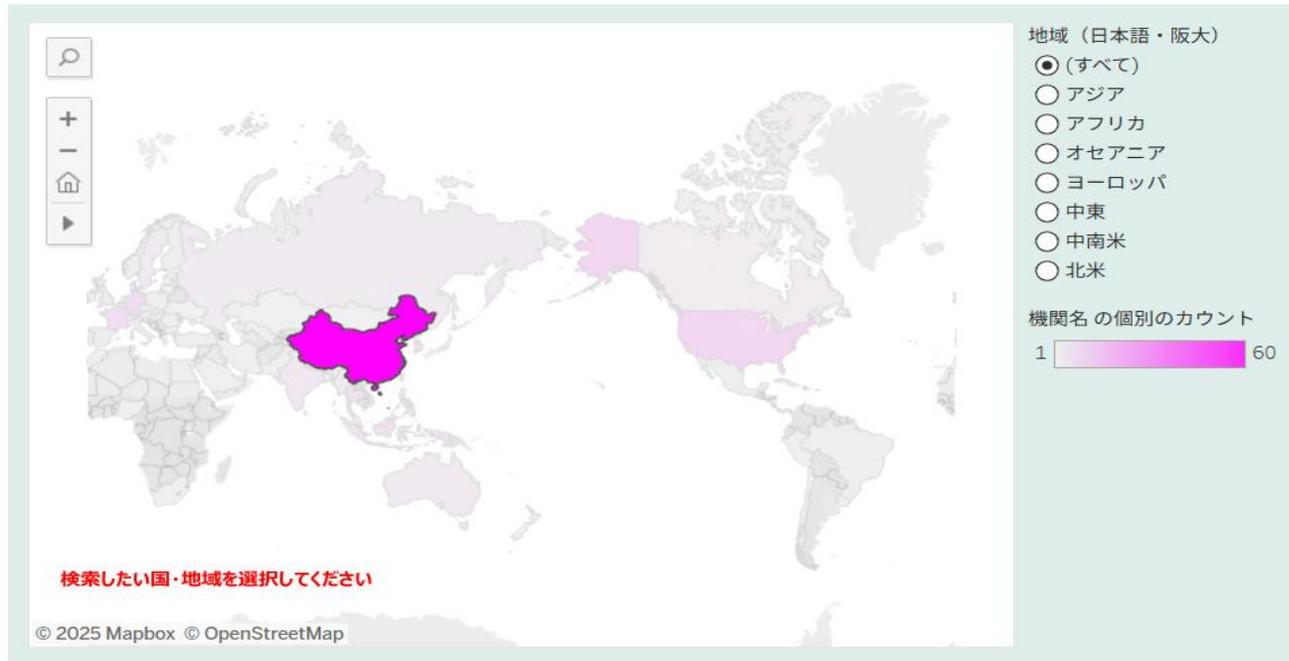
⇒大学間協定と部局間協定の一覧

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/international/action/exchange>

## 交流協定締結状況

大阪大学では、海外の多くの大学等との間で大学間交流や部局間交流の学術交流協定を結んでいます。協定校とは共同研究や研究者、学生の交流を行っています。

大学間交流協定は **155件** 部局間交流協定は **644件** (2025年5月1日現在) です。



シンガポール経営大学との学生交流も行っており、交流窓口はOSIPPの小原教授！

[大学間協定一覧 \(2025年5月1日現在\)\(PDF\)](#)

[部局間協定一覧 \(2025年5月1日現在\)\(PDF\)](#)

# OSIPP部局間提携大学一覧1

2025年5月1日現在

## 大学間協定に基づく部局間協定

大学名	大学名(英語)	国・地域名	国・地域名(英語)	地域	地域(英語)
グローニンゲン大学	University of Groningen	オランダ	the Netherlands	ヨーロッパ	Europe

## 部局間協定

大学名(対応部局)	対応部局	大学名(英語)	部局名(英語)	国・地域名	国・地域名(英語)	地域	地域(英語)	対応部局
慶熙大学校	汎太平洋国際関係大学院 ／国際関係学部	Kyung Hee University	Graduate School of Pan-Pacific International Studies/College of International Studies	韓国	Republic of Korea	アジア	Asia	国際公共政策研究科 法学部
アルファラビ・カザフ国立大学	東洋学部／国際関係学部	Al-Farabi Kazakh National University	Faculty of Oriental Studies / Faculty of International Relations	カザフスタン	Kazakhstan	ヨーロッパ	Europe	人間科学研究科 人間科学部 国際公共政策研究科
メキシコ大学院大学		El Colegio de México		メキシコ	Mexico	中南米	Latin America	国際公共政策研究科 経済学研究科
国立成功大学	社会科学院	National Cheng Kung University	College of Social Sciences	台湾	Taiwan	アジア	Asia	国際公共政策研究科
ユーラシア国立大学		L.N.Gumilyov Eurasian National University		カザフスタン	Kazakhstan	ヨーロッパ	Europe	人間科学研究科 国際公共政策研究科
フリブール大学	法学部	University of Fribourg	Faculty of Law	スイス	Switzerland	ヨーロッパ	Europe	法学部 法学研究科 国際公共政策研究科 高等司法研究科

# OSIPP部局間提携大学一覧2

2025年5月1日現在

部局間協定（続き）								
大学名（対応部局）	対応部局	大学名（英語）	部局名（英語）	国・地域名	国・地域名（英語）	地域	地域（英語）	対応部局
国立台北大学	法律学院	National Taipei University	College of Law	台湾	Taiwan	アジア	Asia	法学部 法学研究科 高等司法研究科 国際公共政策研究科
パリサクレ高等師範学校		ÉCOLE NORMALE SUPÉRIEURE PARIS-SACLAY		フランス	France	ヨーロッパ	Europe	国際公共政策研究科
梨花女子大学校	国際学大学院	Ewha Womans University	Graduate School of International Studies	韓国	Republic of Korea	アジア	Asia	国際公共政策研究科

## ダブル・ディグリー・プログラム

大学名	対応部局	大学名（英語）	対応部局（英語）	国・地域名	国・地域名（英語）	地域	地域（英語）	阪大側対応部局
グローニンゲン大学	人文学部	University of Groningen	Faculty of Arts	オランダ	the Netherlands	ヨーロッパ	Europe	国際公共政策研究科
デ・ラ・サール大学	リベラル・アーツ学部	De La Salle University	College of Liberal Arts	フィリピン	the Philippines	アジア	Asia	国際公共政策研究科 /法学部
延世大学校	国際学大学院	Yonsei University	Graduate School of International Studies	韓国	Republic of Korea	アジア	Asia	国際公共政策研究科

※各提携校の窓口として、OSIPP教員がそれぞれコンタクトパーソンになっています。詳しく知りたい方はsodan@osipp.osaka-u.ac.jpまで！

# 法学部部局間提携大学一覧1

2025年5月1日現在

国／地域名	大学名	対応部局	大学名	対応部局
中国	清華大学	法学院	Tsinghua University	School of Law
中国	中国人民大学	法学院	Renmin University of China	Law School
中国	中国政法大学	法学院、刑事司法学院、民商經濟法学院、國際法学院、中欧法学院、法律碩士学院、比較法学院及び政治与公共管理学院	China University of Political Science and Law	法学院、刑事司法学院、民商经济法学院、国际法学院、中欧法学院、法律硕士学院、比较法学、院以及政治与公共管理学院
中国	華東政法大学		East China University of Political Science and Law	
中国	北京師範大学	法学院、刑事法律科学研究院	Beijing Normal University	Law School, and College for Criminal Law Science of BNU
インド	グジャラート国立法科大学		Gujarat National Law University	
インドネシア	ブラウィジャア大学	法学部	Universitas Brawijaya	Faculty of Law
韓国	慶熙大学校	汎太平洋国際関係大学院、国際関係学部	Kyung Hee University	Graduate School of Pan- Pacific International Studies, and College of International Studies
台湾	国立台北大学	法律学院	National Taipei University	College of Law
台湾	国立中正大学	法学院	National Chung Cheng University	College of Law
台湾	国立政治大学	法学院	National Chengchi University	College of Law
台湾	東呉大学	法学院	Soochow University	School of Law
台湾	国立台湾大学	法律学院	National Taiwan University	College of Law
台湾	台北科技大学	智慧財産権研究所	National Taipei University of Technology	Institute of Intellectual Property

※本学対応部局所属学生のみ交換留学可

# 法学部部局間提携大学一覧2

2025年5月1日現在

ベルギー	リエージュ大学	法・政治・刑事学部	University of Liège	Faculty of Law, Political Science and Criminology
ベルギー	ルーヴァンカトリック大学	法・刑事学部	Catholic University of Louvain	Faculty of Law and Criminology
フランス	トゥールーズ第1大学	法律、政治分野	Toulouse 1 Capitole University	Law and Political Science
フランス	リヨン第三大学		Université Jean Moulin Lyon 3	
ドイツ	ブレーメン大学	法学部	University of Bremen	Department of Law
ドイツ	ベルリン自由大学	法学部	Free University of Berlin	Law Department
ドイツ	ミュンスター大学	法学部	University of Münster	Law Department
スイス	フリブール大学	法学部	University of Fribourg	Faculty of Law
ウズベキスタン	タシケント法科大学		Tashkent State University of Law	
ブラジル	サンパウロ大学	法学部	University of São Paulo	Faculty of Law
アメリカ	カリフォルニア大学デーヴィス校	ロースクール	University of California, Davis	School of Law
カナダ	モントリオール大学	法学部	University of Montreal	Faculty of Law
オーストラリア	ボンド大学	法学部	Bond University	Faculty of Law

※本学対応部局所属学生のみ交換留学可

# 交換留学のメリット

- 海外留学中に修得した単位を帰国後に互換できる

※実際にどの程度、互換できるかは、各学部の判断によります。必ず互換できるとは限りません。

- 本学での修業(在学)年限に算入できるので、4年間(学部の場合)で卒業できる

- 留学先大学の授業料を支払う必要なし

※ただし本学の授業料の支払いは必要

# 交換留学申請をする前に

大阪大学国際教育交流センター(CIEE)のHP([https://ciee.osaka-u.ac.jp/study\\_abroad/consultation/](https://ciee.osaka-u.ac.jp/study_abroad/consultation/))をチェック

「海外留学相談」

「交換留学に向けての準備ステップ」等

希望する留学先大学・学部等について調べる

必要な語学力のスコアをチェック

昨年度の場合、

- TOEFL iBT 79
- IELTS(アカデミック・モジュール)6.0

協定校での基準がこれより高い場合、その基準を満たすこと。

大学の留学関連情報「大阪大学から海外留学したい方」も確認

URL: <https://www.osaka-u.ac.jp/ja/international/outbound>

# 奨学金・助成金

年によって制度の内容や締切日が変わるので、HP等で必ず確認を！

- 日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援制度の奨学金
- 留学助成制度：  
(大学を通じて応募する奨学金・個人で直接応募する奨学金)

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/international/outbound/scholarship>

- メキシコ大学院大学(El Colegio de México)に特化：  
ウルキディ・湯川記念奨学金  
<https://www.miraikikin.osaka-u.ac.jp/project/urquidy-yukawa>

# 募集時期・ 応募方法

2026年7月～2027年6月に留学開始したい場合

1. 大学間協定校への留学を希望する場合：
  - 法学部教務係：9月上旬
  - OSIPP教務係：9月上旬
  - 大学HPやKOAN掲示版から様式をダウンロードのうえ、所属学部／研究科に提出。
2. 部局間協定校への留学を希望する場合：
  - 所属学部／研究科に、応募方法・応募期限・応募様式について確認。
  - OSIPPダブルディグリープログラムの出願×  
グローニンゲン大学、デ・ラ・サール大学：4/10前後  
延世大学校：10/1頃

## 3. 学位留学

---

修士課程または博士課程に直接出願。コースワークを終了し、必要な論文を書いて、学位取得することを目的。

---

国によって出願要件、セレクションのプロセス、難易度は全く異なる。各自で綿密に調査することを推奨。

---

米国に限ってみれば、例えば公共政策に関する修士課程のトッププログラムは授業の質に定評があり、そこで得られる人的ネットワークやインターンの機会は有益。ただし授業料や滞在費は高額であり、奨学金やスポンサーなしでは難しいか。

---

それに比べて、米国の博士課程への留学は、学費や生活費が全て大学から支給されることが多く、経済的な懸念は少ないものの、入学は極めてコンペティティブ。かなり前もって戦略的に準備や勉強を始める必要。

---

出願に必要なもの：1) Statement of Purpose (志望動機)、2) TOEFL=100以上またはIELTS=7.0以上、3) GREのスコア、4) 推薦状3通、5) ライティングサンプル、6) 学部の成績表など。

## 4.研究留学、調査研究

### 【研究留学】

- 未来基金グローバル連携推進事業 研究留学助成金

- ※修士，博士の学生。3か月以上の海外滞在、留学ではなく研究活動を支援。

- 国費外国人留学生、日本学術振興会特別研究員は応募不可。
- 外国人留学生の母国への留学も可能(ただし減額の可能性)。

- 日本学術振興会の海外特別研究員及び海外特別研究員の申請

- ※毎年4月下旬に学内申請。

### 【調査研究】

留学ではないが、海外でのインターンシップや実地調査を助成する制度も有り。

- ※6月以降に説明会を別途開催予定

5. 質問をどうぞ！

質問があれば、  
まずはOSIPP研究支援室 国際交流担当へ！

OSIPP棟5階研究支援室(ライブラリー)

メールアドレス：[sodan@osipp.osaka-u.ac.jp](mailto:sodan@osipp.osaka-u.ac.jp)

